



## セミナー案内・報告 Seminar Information And Activity Report

ここでは、近畿地区手術看護認定看護師会が主催するセミナー案内と、開催後のセミナー報告を行っています。

近畿地区手術看護認定看護師会主催のWEBセミナーへのアクセスはバナーをクリック↓



近畿地区手術看護認定看護師会  
Web Seminar System

<http://webinar.kinkiperiopcn.com/wp-kpcna>



### ▶セミナー案内

セミナー名をクリックすると詳細画面に移動します。

[WEBセミナープライバシーポリシー](#)

[セミナー予定日に災害・WEB障害などによる中止基準に関してはこちらをご参照下さい](#)

原則、中止連絡当会HPのTOP画面もしくはLine@でインフォメーションがあります(個人メールには連絡がありません)

## 2021年度セミナー予定

### テーマ：リフレッシュセミナー「語ろう！手術看護－この悩み・思いは私だけ?!日頃のモヤッとを解決！－」

開催日 : 2021年11月20日  
対象 : 手術室経験1年未満の看護師(他施設で手術室経験のある看護師は除く)  
場所 : WEBセミナー  
申し込み : WEBセミナーシステム  
申込期限 : 2021年11月13日(土)→期間を延長いたしました  
問い合わせ : <https://forms.gle/cwPTWdQ8ZyzsriZRA>

### テーマ：術中看護に活かせる情報収集のポイント

視聴期間 : 2022年1月7日～1月28日  
対象 : 手術室看護経験1～2年目  
場所 : WEBセミナー(オンデマンド配信)  
担当 : 大阪奈良和歌山ブロック  
申し込み : WEBセミナーシステム  
申込期限 : 2021年12月17日～1月5日  
問い合わせ : <https://forms.gle/xDQMuvNrUKjKpcjWA>

### テーマ：第5回実践に活かす手術体位固定セミナー

開催日 : 2021年11月27日10:00～12:00(受付開始9:45～)  
対象 : 手術室看護師  
(日本手術学会クリニカルリーダーレベルI～IIに該当する方)  
場所 : WEB会議サービスZOOM(受付後視聴用URLをメールでお送り致します)  
担当 : 京都滋賀ブロック  
申し込み : 案内(上記テーマにアクセス)のQRコードまたはFAX  
申込期限 : 11月19日(定員に達すれば締め切りとします)  
第一部 動画視聴手術体位に関する注意点と看護 定員100名  
第二部 手術看護認定看護師による相談会 定員50名  
問い合わせ : 増田医科器械  
<http://www.masudaika.co.jp/seminar/taiikotei211127/>  
担当北村

### テーマ：明日から活かせる!! 小児手術看護

視聴期間 : 2022年2月12日～2022年3月5日  
対象 : 小児手術看護に興味のある看護師(人数制限なし)  
場所 : WEBセミナー  
担当 : 兵庫ブロック  
申し込み : WEBセミナーシステム  
申込期限 : 2022年1月14日～2022年2月4日  
問い合わせ : <https://forms.gle/cwPTWdQ8ZyzsriZRA>

### テーマ：まずはここから手術看護認定看護師が伝える手術体位固定の基本の「ま」)

日時 : 2022年2月4日～2月25日  
対象 : 手術室勤務の1年目・2年目相当  
場所 : WEBセミナー(オンデマンド配信)  
担当 : 大阪奈良和歌山ブロック  
申し込み : WEBセミナーシステム

申込期限：2022年1月4日～1月25日  
問い合わせ：<https://forms.gle/8GHdHWuHs33gtFiEA>

#### テーマ：新手術体位セミナー(仮)

日時：2021年度未定  
対象：  
場所：WEBセミナー  
担当：大阪奈良和歌山ブロック  
申込み：WEBセミナーシステム

#### テーマ：体位アセスメント編(仮)

日時：2022年1月ごろ  
対象：  
場所：WEBセミナー  
担当：京都滋賀ブロック  
申込み：WEBセミナーシステム

### ▶セミナー報告

## 京都滋賀ブロック

### 第4回 実践に活かす手術体位固定セミナー -手術看護認定看護師と考える！- 2020年11月28日(土) in ZOOM 京都

毎年恒例となった「体位セミナー」ですが、今年は開催を断念せざるを得ない状況でした。それでも、毎年多くの参加者の方々から好評を頂くこのセミナーをなんとか開催できないかと、京滋認定看護師会のメンバーや主催企業の担当者の皆様と知恵を絞り、新しい形で行うことになりました。京滋認定看護師会として初めて行うオンラインでのセミナーであり、上手くいか不安もありましたが、結果としては大きなトラブルもなく終えることができました。

セミナーは、オンラインでの動画配信がメインとなりました。体位についての基礎知識や、各体位の基礎事項などの講義と、実際に体位をとっている動画をそれぞれ上映しました。各セッションの間には質問コーナーを設け、チャットでの質問を受け付けるなど、参加者の皆さんの疑問にリアルタイムで答えるシステムを取り入れました。また、京滋地区のセミナーでは毎度恒例になっている、参加者同士の情報共有の場も設けました。いろいろな施設の方たちと話すことができ、「ちょっと聞いてみよう」ということを話しやすい雰囲気でも盛り上がることができました。

オンラインでは、実際に体位を取ってみるハンズオンを行うことはできませんが、普段こうしたセミナーに参加が難しい遠方の方や、時間的に余裕がない方にも気軽に参加して頂ける利点もあります。これからの時代に合ったセミナーの在り方を取り入れ、参加者の皆さんと一緒に楽しんで学んでいける機会を作っていきたいと思えます。

担当 京滋地区手術看護認定看護師会 川原美穂子



## 大阪奈良和歌山ブロック

### 「手術室看護師が知っておくべき術前評価のポイント」2019年11月30日(土) in大阪

2019年11月30日、株式会社ホギメディカル大阪支社会議室にて、「手術室看護師が知っておくべき術前評価のポイント」をテーマとして、大阪奈良和歌山ブロックセミナーを行いました。ラダーレベルⅠ・Ⅱの手術室看護師の方々を対象に、「周術期における問診による情報収集の必要性を理解することができる。」「周術期に求められるアセスメントの必要性が理解できる。」を目的として開催いたしました。ちょうど4月に配属された新人看護師の方々が、手術看護を一通り覚え、これから自己研鑽しながら様々な手術を経験する時期ということもあり、セミナー開催約1か月前には50名の定員数は到達してしまい、参加出来なかった方々に、この場をお借りして深謝させていただきます。参加者の皆様は、新人看護師の方々のみならず、一定の手術室経験がある方も参加して頂き、大変有意義な一日となりました。セミナーは、問題事例の動画を用いてグループでディスカッションを行い、その後講義による事例の解説を行い、参加者の学びを深めました。参加者からは、「とても、分かりやすかった」「術前訪問での問診が学べた」「とても有意義な一日だった」などの感想を頂き、アンケートの結果からも多くの参加者から良い評価を頂きました。今回は、フィジカルアセスメントの中でも「問診」をテーマに行いましたが、今後ブロックセミナーの中で「視診」「触診」などシリーズ化して皆様とともに、学びの場を作っていきたいと考えております。認定看護師として考え目指すことは、手術看護の質の向上です。今後フィジカルアセスメントを日々の現場で活用して頂き、患者様へ還元できれば幸いです。

地方独立行政法人 大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 野瀬 珠美



「手術看護ビギナーズセミナー 手術室の看護って～事例を通して器械出し看護師の看護展開と役割を考える～」2021年1月28日～2月3日 in WEB兵庫



2021年1月28日～2月3日、「手術看護ビギナーズセミナー 手術室の看護って～事例を通して器械出し看護師の看護展開と役割を考える～」をテーマにWebセミナーを開催いたしました。手術室経験1年未満の看護師を主な対象としましたが、新人看護師教育を担当される方にもご応募いただき、応募総数は73名となりました。

セミナーでは事例を示し、参加者が器械出し看護師担当であると仮定し、器械出し看護師の看護展開、役割について考えていただけるように講義を行いました。参加者からは、「自身の看護を振り返るきっかけとなった」「事例が実際に経験したことがあるような内容だったので、想像して考えることができた」「器械出しを行う際に、術式や解剖、器械については考えていたが、アセスメントまでは考えられていなかったことに気付いた」という感想を頂きました。先輩や同期と「看護」について語る時間が例年より少ないコロナ禍において、本セミナーを通し、参加者の皆様に手術室看護師としての役割、そして成長した自分に気づき、今後の課題を見出すことの一助となれたことを大変うれしく思っております。

また、本セミナーでの学びをご自身の実践や成長に活かすだけでなく、教える立場となった際、後輩に「手術室の看護」「器械出し看護師の役割」について語り、伝えることに繋げていただければと、切に願っております。

担当 神戸赤十字病院 手術看護認定看護師 高松里香

「手術看護ビギナーズセミナー 手術室の看護って？～外回り看護師に求められる情報収集・アセスメントから考える～」2021年3月25日～4月14日 in WEB



2021年3月25日～4月14日にビギナーズセミナー第2弾として「手術室の看護って？～外回り看護師に求められる情報収集・アセスメントから考える～」をテーマとし、WEBセミナーを開催しました。器械出し編と同じく主な対象は、手術室経験1年未満の看護師としましたが、新人教育担当の方も対象とさせていただき、75名の方にご応募いただきました。

セミナーでは、器械出し編と同じ事例を用いて、外回り看護師の看護過程の展開を意識し、情報収集(カルテから術前訪問)、アセスメントに重きを置き講義を行いました。アセスメントは気腹や麻酔の影響を受けやすい①呼吸、また看護介入が重要となる②体温、③皮膚・神経障害に絞り、今回の事例だけでなく、多くの症例に活用できるようにしました。

参加者からは、「学びを深めることができた」「これまでに学習したことの復習となった」「資料もあり、シンプルでとてもわかりやすかった」などの意見を頂きました。また、もう少し早い時期での開催を希望されるご意見がありました。今回のセミナー内容は、もう少し早い時期がより適切であったと考え、今後の開催時期検討に生かしたいと思います。今回のセミナーを通して、日々実践している外回り看護はアセスメントから導き出されたものであることを理解し、外回り看護師としての役割を全うして頂ければ幸いです。

担当：柿本真喜子(北播磨総合医療センター 手術看護認定看護師)

「周術期看護のアセスメント力を高めよう～事例を通して見えること～」2019年12月7日(土) in 京都

12月7日に(土)に京都・滋賀ブロックセミナーを開催しました。これまでの京都・滋賀セミナーのアンケートから、アセスメントをテーマにしたセミナーの要望も多く、今回、ラダーレベルⅠ～Ⅱの方を対象に、「周術期看護のアセスメント力を高めよう～事例を通して見えること～」をテーマにセミナーを開催しました。暖冬とはいえ底冷えのする京都の寒さの中、47名の方々にご参加いただきました。

セミナーは、全身麻酔の基礎講義から始まり、事例をもとに術前の情報から考えられるリスクや問題点をグループワークで話し合いました。術前では、カルテからの情報に加え術前訪問も大きな情報源であり、どこに看護・観察のポイントをおいて手術に望むのかを示し、術中は、モニターの時系列からいつ見る、何を注意するかを伝え、明日からの実践に活かせる「差をつける」アセスメントポイントを解説しました。術後は、術中からの引き継ぎや病棟での看護の視点も踏まえた内容の講義でした。講義後は、他施設の参加者と情報交換会をおこない、自分たちの境遇や悩み、不安などを共有できる良い機会となりました。

アンケートからは、「術前・術中・術後に分けて具体的な看護の説明や観察項目の説明があり何をみてアセスメントすると良いかわかりやすかった」「色々な視点でみることができ勉強になった」「知識を深めることができた。ポイントがわかった」などの前向きな意見が多く、現段階の参加者レベルに合った内容であり、日々自分たちが行っている看護を振り返る良い機会となりました。また、情報交換会では、「他施設のことを聞き不安の軽減に繋がった」「同期がいなく自分の思いに共感してもらえて嬉しく感じた」などの意見があり、同様の悩みや不安を共有することで少しでも明日からの活力になる機会が提供できたのではないかと思います。

まだ外回り看護を実践していない参加者や日々の看護の中でアセスメントに悩んでいる参加者も多く、今回の研修で得た知識を周術期看護の実践で活かし、今後益々活躍してもらえることを期待しています。

担当 社会医療法人 誠光会 草津総合病院 手術看護認定看護師 山田真己



## 過去セミナー開催一覧

---

[2016年度](#)

[2017年度](#)

[2018年度](#)

[2019年度](#)

[2020年度](#)